

緑中だより

令和7年7月7日

文責：校長 森田将史

学校教育目標

自ら進んで学び、
社会性と高い志をもった生徒の育成

学校合言葉

素直さ・明るさ・逞しさ

長崎っ子の心を見つめる教育週間

土曜授業を実施しました

道徳公開授業の様子

道徳公開授業

7月5日（土）、本校の「長崎っ子の心を見つめる教育週間」がスタートしました。この日は校長講話、「生命尊重」を題材にした道徳の公開授業のあと、1・2年生は「親子クリーン作戦」、3年生は「進路説明会」が実施されました。「親子クリーン作戦」では大人と子どもが力を合わせて熱心に掃除に取り組む姿が微笑ましかったです。「進路説明会」では、親子ともに真剣に説明に耳を傾け、メモを取る姿は、さすが3年生という印象でした。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。教育週間は7月11日（金）までです。今週もぜひ学校に足を運んでいただき、子どもたちの頑張る姿を見てください！

1 棟玄関を一生懸命に掃除する
1 年生の親子

1・2年親子クリーン作戦

リモートでの開催となった
進路学習説明会

真剣に先生のお話を聞く様子

3年進路説明会

7月は、長崎県民運動 ココロねっこ運動強調月間です

ココロねっこ運動は、「子どもたちの心の根っこを育てるため、大人が変わろう、行動しよう」という、県民総ぐるみの子育て支援を推進する長崎県独自の県民運動です。

この運動では、『「早寝、早起き、朝ご飯」の生活リズムを確立させましょう』『親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもを守るために必ずフィルタリングをしましょう』『第3日曜の家庭の日は家族の絆を深めましょう』などの提案がされています。

この機会に、「子どもの育ちのためにまず大人が変わる」という視点をもってみるのもいいかもしれませんね。

緑中SDGs フードロス問題

給食では月曜と木曜がパンの日です。先週の2日間で100個超のパンの残食がありました。このパンの残食は先週に限ったことではありません。毎回パンの残食はかなりの量があります。おかず類も、サラダや豆を使った料理などは残食がとても多いです。一方、人気のメニューは食缶が空になるので、給食の量が多すぎるだけでなく、好き嫌いによるものようです。保護者の皆様、どう思われますか？

月曜の残食パン→

